

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成 27 年 3 月 9 日

計画の名称	9 拠点駅周辺における土地利用促進と都市機能の拡充				
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)	交付対象	横浜市		
計画の目標					

市民の日常生活の拠点となる鉄道駅周辺において、土地利用の促進や、公共施設の整備、公益施設・生活利便施設の集積による都市機能の拡充を図り、災害に強く、子育て世代や高齢者など、多様な市民が暮らしやすい市街地を形成するため、市街地開発事業等を実施する。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 土地利用の促進率（都市機能更新率） 駅周辺における拠点機能の向上 駅周辺の整備状況に対する市民の満足度 				
----------------	---	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考					
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)						
<ul style="list-style-type: none"> 土地利用の促進率（都市機能更新率） <ul style="list-style-type: none"> 一体的かつ総合的に再開発を促進すべき地区における宅地面積のうち、4階建て以上の建築物の宅地面積の割合を算出する。 一体的かつ総合的に再開発を促進すべき地区における全建物の建築面積のうち、4階建て以上の建築物の建築面積の割合を算出する。 	7%	—	90%						
<ul style="list-style-type: none"> 駅周辺における拠点機能の向上 「歩行者空間の改善」や「市民の憩いの場の創出」などの拠点機能が向上した効果を評価するため、宅地内の公共空地等などのオープンスペースや公共施設（道路、駅前広場等）の面積の合計について、事業地区面積に対する割合（%）を算出し、従前と従後とで比較する。 	11%	—	94%						
<ul style="list-style-type: none"> 駅周辺の整備状況に対する市民の満足度 駅周辺の来街者等を対象にアンケート調査を行い、駅周辺の整備状況に対して満足している割合（%）を算定する。 	14%	—	42%						
<ul style="list-style-type: none"> — 	—	—	70%						
全体事業費 合計 (A+B+C)	5,427百万円	A	2,859百万円	B	2,226百万円	C	342百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	6.30%

交付対象事業

A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
A-1	再開発	一般	横浜市	間接	横浜市住宅供給公社	長津田駅北口地区市街地再開発事業	商業施設、住宅等 2.2ha	横浜市						773	
A-2	都市再生	一般	横浜市	直接	横浜市	金沢八景駅東口地区土地区画整理事業	都市再生区画整理 2.4ha	横浜市						1,766	
A-3	都市再生	一般	横浜市	直接	横浜市	戸塚駅前地区中央土地区画整理事業	都市再生区画整理 6.8ha	横浜市						115	
A-4	再開発	一般	横浜市	間接	再開発組合	大船駅北第二地区市街地再開発事業	商業施設、住宅等 1.7ha	横浜市						205	
A-5	再開発	一般	横浜市	間接	再開発組合	瀬谷駅南口第1地区市街地再開発事業	商業施設、住宅 1.0ha	横浜市						0	
合計												2,859			

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
B-1	道路	一般	横浜市	直接	横浜市	鶴見駅東口地区（都）富士見鶴見駅線	道路工事、測量等 1.3ha	横浜市						2,226	
合計												2,226			

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
B-1	市街地再開発事業と一体となった駅前道路整備により、駅利用者の安全性の確保、利便性の向上を図る。											

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
C-1	施設整備	一般	横浜市	直接	横浜市	鶴見駅東口地区（バス・ミナル等整備事業）	バス上屋（11箇所）等整備	横浜市						230	
C-2	施設整備	一般	横浜市	直接	横浜市	鶴見駅東口地区（駅前広場整備）	駅前広場案内サインの整備	横浜市						70	
C-3	計画調査	一般	横浜市	直接	横浜市	戸塚駅前地区まちづくり活動推進事業	まちづくり活動推進調査等	横浜市						42	
合計												342			

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
C-1	市街地再開発事業と既存駅前広場の整備に合わせ、バス利用者等の利便性の向上を図る。											
C-2	駅前広場に案内サインを設置することによりバス利用者等の利便性の向上を図る。											
C-3	土地区画整理事業の推進を図りつつ、当事業と一体的に行われる地域のまちづくり・エリアマネジメント活動を推進する。											

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (市街地整備)

